

2016年9月27日(火)
病院×在宅＝地域連携研修会

病院から在宅へ 医療から生活へ

福岡市・いのさかクリニック
二ノ坂 保喜

1 事例を通して学ぶ

82才 女性 肺癌＋脳転移＋骨転移

12月頭痛で発症。

1月近医受診

2月～3月大学病院入院

非小細胞肺癌、骨転移、脳転移の診断

本人は夫を12年間アルツハイマー病で介護

長男:帰すのが不安

その他の家族、孫たち:家に帰したい

家に帰すのが不安というのは？

- 家族の気持ちであり、本人にとってどうか？
- 家に帰ってみて、皆で負担を分かち合うことで、家族にとってプラスの経験になるのでは？

支えた人たち

- 家族(長男の嫁、孫、近所の娘、静岡の弟たち)
- 近所の人たち、友人たち
- 訪問看護師
- 訪問ヘルパー
- 訪問入浴
- いのさかクリニックの医師、看護師、ソーシャルワーカー

良い最期の条件

- それまでどういう**生き方**をしてきたか
- 家族や周囲と良い**関係**を築いてきたか
- 悔いのない**介護**をすること
- 最期は**穏やかに**終えること
- **思い出**を残す

2 にのさかクリニックの活動紹介

在宅ホスピスケア NPOバン格拉デシュと
手をつなぐ会

小さなたね
重症心身障がい児の日中一時支援

健康教室 **チャリティコンサート&
バザー&講演会**

デイホスピス **広報誌ひまわり**

遺族の会
あゆみねっと

在宅ホスピスを語る会 **病院に絵を！
みんなの健康**

在宅ホスピス
ボランティア 手と手

在宅ホスピス
事例検討会

**地域公民館・小中学校での
講演活動**

碧園野菜販売
地域ホスピス支援センターエール



健康教室

- ★ 毎週火曜日 午後1時～2時
- ★ 患者・近隣住民など誰でも参加自由
- ★ 参加無料
- ★ 健康や病気に関する話、医療費に関する話、レット・ミー・ディサイド（病気になったときの事前指定書）の勉強会、バン格拉デシュでの国際協力活動の話など。



広報誌 ひまわり

毎月発行！ 20年間で、240号に！



土山秀夫氏講演会 いま、長崎から伝えたいこと



アイルランドの風コンサート2016



さわら地域チャリティイベント



Bangladeshと手をつなぐ会のバザーとして長年やって来たバザーを地域のイベントとして発展させたもの。これも地域のボランティアが自主的に運営している。

今年は、10月23日(日)予定です。
どうぞ、お越しください。

地域のチャリティバザー

生活を豊かにするボランティア

- 訪問看護・訪問診療に同行 その意味チームの一員として
- デイホスピス
- 在宅での見守り・留守番
- 聞き書き・手紙の代筆
- 在宅ホスピスボランティア講座の運営

ボランティアと共に支える

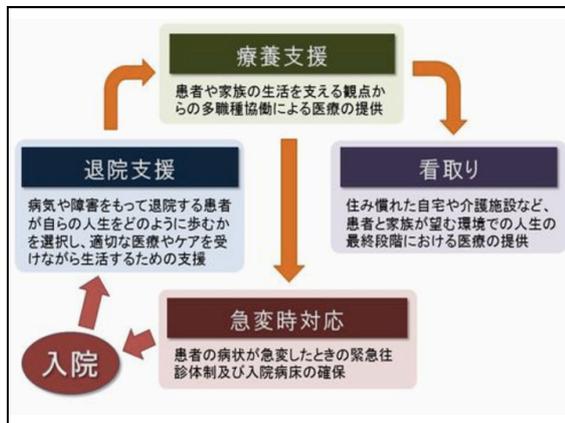


デイホスピス-ひまわりカフェ 1



デイホスピス-ひまわりカフェ 2





退院支援

病気や障害をもって退院する患者が自らの人生をどのように歩むかを選択し、適切な医療やケアを受けながら生活するための支援

- 入院時から、退院への道筋を考える。
- そのためには、その人の人生、家庭を知る必要がある。人生観・死生観・ACP(事前ケア計画)
- 退院の障害となるものは？
- 入院中にすべきことは？

- **退院前カンファレンス**
- 誰が参加？
- カンファの意味
- 病院側＋在宅側スタッフで患者の在宅療養を支える＋病院医療者の教育

療養支援

患者や家族の生活を支える観点からの多職種協働による医療の提供

在宅を支える仲間たち チームをチームたらしめるもの

- 訪問看護師は在宅療養の要
- 生活を支える仲間
- 生活を豊かにするボランティア
- 地域の仲間・全国の仲間
- 世界の仲間
- 理念を共有する
- 役割の分担と参加の平等
- 情報を交換し共有
- 学びあい＋経験の積み重ね

急変時対応

患者の病状が急変したときの緊急往診体制及び入院病床の確保

- 前もっての話し合い・準備
- 疾患の必然の経過か？
- 本来の疾患以外の急な病気の発症か？
- 家族の介護の限界→こちらが勤めると、家族が楽になることも。

- 実際の場面での対応
- 毎日の対応
- 緊急時のファースト・コール
- 家族の成長と家族への信頼

家族の気持ちの変化によりそう





チームは進化する

